

MARTIN JACOBSEN

Saxophonist, Composer, Bandleader

デンマーク生まれのマーティン・ジェイコブセン、パリを本拠地とするが、ヨーロッパはもとより世界中を駆け巡り、時にはデイヴィッド・サンボーンのような大物と共演する多忙きわまりないサクソ奏者である。

デンマークはコペンハーゲンに生まれ、テナー・サクソを手にしたのは遅まきながら 19 歳の時。それは、1 年余りに渡りジャズを聴きまくり、そのジャズの表現力に魅了された結果だった。特に 1950 年代のコルトレーンを擁するマイルス・デイヴィス・グループにはおおいに感化された。サクソ習得に関しては同じテナーマン、トマス・フランクに何度かレッスンを受けたが、ほぼ独学と言っても過言ではない。「独学は決してベストな方法とは言えない。間違いもするし、正しくないこともやってしまう。それすなわち、後が大変。間違ったテクニックを直すことは本当に時間の無駄になる。でも逆に、一生懸命すればそれなりに必ず発見がある。何が本当に重要なことなのか、そのことに気づくことができるんだ。」

1990 年代、マーティンは、コペンハーゲンのジャズ・シーンで活躍する若手らと演奏活動を続けた。また**ボブ・ミンツァー**をゲストに迎えたバストン・ブルーパー・ビッグ・バンドにも参加。そして 1993 年には自らのカルテットを結成。そして 1995 年彼は、サクソ・プレイヤーのボブ・リックウエルからアドヴァイスされた「NYかパリへ行って演奏活動をしなさい」と。マーティンはパリを選び移り住む。以来、彼はパリを拠点にライブ、レコーディングと活躍を続けている。その中には、**デイヴィッド・サンボーン**、**ダグ・レイニー**、**ボビー・ドーハム**、**リチャード・パターソン**、**ギル・ゴールドスティン**、**リック・ホランダール**、**ジェイムス・ジナス**、**ジーン・レイク**、**ジェシ・ヴァン・ルーラー**、**サム・ムーア**、**アラン・ジャン・マリー**、**パトリック・ヴィラヌーヴァ**、**グレッグ・パーク**等の面々が挙げられる。

彼はまた**イタリア**での活動も多く、さらに**イギリス**、**ポルトガル**、**ドイツ**、**カナダ**、**オランダ**、もちろん**デンマーク**は言うに及ばずだが、他に**韓国**、**インドネシア**、**シンガポール**、**モザンビーク**、**アルバニア**、**スイス**、**スコットランド**、**ルクセンブルグ**、**スペイン**、**ハンガリー**、**レバノン**、**マケドニア**でも演奏活動を繰り広げている。

1999 年、彼は**ダグ・レイニー**、**ジル・ナチュレル**、そして**リック・ホランダール**を率いて自己のカ

ルテットを結成する。このカルテットは 4 年間活動するが、演奏する場所どこであれ常に超満員で、入りきらないお客が出るほどの人気を博した。ある評論家はこう述べている。「マーティン・ジェイコブセンとダグ・レイニーは実に素晴らしい、決して似た者同士ではないが共に独自の美意識を発展させている。その結果は、素晴らしいカルテットの演奏となり、多くの聴衆にショックを与え魅了している。」スティーブルチェイスより発表された彼の衝撃的なデビュー・アルバム『カレント・ステイト』は、このグループがヨーロッパ大陸で輝かしいグループのひとつであることをはっきり示している。NYの評論家は言う。「この抜け目のないタイトルでもわかるが、ジェイコブセンというミュージシャンはジャズを生き生きさせるものが何なのか、良く知っている。それは、古いものを新しいものに変えながら成長し、何かを見出そうとするための不変の感覚だから。また彼のオリジナル、ハード・スウィングな曲“バックウォーター”とタイトル曲は、彼が未来を約束された優れた作曲家であることを十分に証明している」と。

2004 年、彼はイタリア人ベース・プレイヤー、ミシェル・ロシグリオネ、彼のトリオのピアニスト、マッシモ・ファラオ、そしてオスカー・ピーターソンのトリオでお馴染みの伝説的ドラマー、ボビー・ドーハムとレコーディング、また 2005 年には、デンマーク人シンガー、ベニー・チョーズのレコーディングで、同じくオスカー・ピーターソン・トリオで伝説的な存在となったベーシスト、ニールス=ヘニング・オルステッド・ペデルセンと共演する機会を得ている。

このように、サイドマンとして、あるいはリーダーとして様々な活動を続けてきたジェイコブセンだが、2008 年から 2009 年にかけてこれまた伝説のサクソ・プレイヤー、デイヴィッド・サンボーンバンドに参加、ヨーロッパの主たるジャズ・フェスティバルや有名な会場(ノース・シー・ジャズ、モントウルー・ジャズ・フェス、ベルリン・ジャズ・フェス、パリのニュー・モーニング、ロンドンのバービカン・ホール等)を巡り、サンボーンバンドのデッカより発表された新作『ヒア & ゴーン』の音楽を演奏している。

CONTACT INFORMATION

Tel: +33 1 4556 9245

Cell: +33 6 8788 1886

E-mail: info@martinjacobsen.com

Website: www.martinjacobsen.com